

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画

東急バス株式会社

標記について、全ての従業員が仕事と育児を両立させることができ、働きやすい環境を整備することに加え、次世代育成を目的とした地域貢献企業を目指し、下記のとおり行動計画を策定する。

記

1. 計画期間

2025年4月1日～2027年3月31日

2. 計画期間内のフルタイム従業員における数値目標及び取り組み内容

【目標1】育児休業取得率 男性65%以上、女性100%

- 改正育児介護休業法に遵守し、従業員が利用可能な仕事と育児の両立支援制度について継続的に周知していく。
- 職場風土等に関する従業員の意識調査を実施し、改善策を構築する。
- 制度の有効活用や従業員が今まで以上に育児に関わる時間を容易に確保することができるよう努めていく。

【目標2】法定時間外・法定休日労働時間の平均 各月30時間未満

- 会社会議体にて定期的に職種・部署毎の労働時間等を把握する。
- 本社部門は、ノーカンガムデーを設定し、引き続き時間外労働の削減を図る。
- 現業部門は、女性も含めた積極的な乗務員採用により安定的に要員を確保することにより時間外労働の削減を図っていく。

【目標3】年次有給休暇取得率 80%以上

- 引き続き、要員補充により取得しやすさの環境醸成と共に、半日単位の取得や取得日数の目標設定等、取得率の向上に向けた取り組みを推進する。

以上